



指定管理者管理運営状況（令和元年度～令和4年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R4年度	滋賀県視覚障害者福祉協会	令和3年4月1日から令和8年3月31日まで
R3年度		
R2年度		
R1年度		

成果情報	R1	R2	R3	R4	備考
利用可能日数(単位:日)	236	224	239	240	
年間利用人数(単位:人)	10,141	7,239	7,742	8,147	
1日あたり利用人数(単位:人/日)	43.0	32.3	32.4	33.9	
年間収入(単位:円)	42,090,228	42,396,838	41,858,001	42,273,246	
1日あたり収入(単位:円/日)	178,348	189,272	175,138	176,139	

収入・支出実績 (単位:円)	R1	R2	R3	R4	備考
収入①	42,090,228	42,396,838	41,858,001	42,273,246	
施設利用収入	0	0	0	0	
指定管理料	42,010,000	42,395,000	41,853,000	42,271,630	R1(0.5年)、R2(1年)は消費税率改正
その他収入	80,228	1,838	5,001	1,616	
支出	42,090,228	42,396,838	41,858,001	42,273,246	
人件費	35,126,982	35,026,542	34,166,460	34,243,221	
施設管理費	3,989,523	4,089,546	4,122,979	4,445,337	
事業費	2,973,723	3,280,750	3,568,562	3,584,688	
収支 -	0	0	0	0	

モニタリング実施状況(令和4年度)

報告書の別	内容
年度報告	年次事業報告書(令和5年4月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実施調査	令和4年9月、令和5年3月 実施

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	交流会、アンケート、意見箱
実施内容	三者交流会(利用者、ボランティア、職員)、参加者アンケート(講座参加者対象、随時)、意見箱設置(常時)
調査結果	利用者、ボランティアおよび職員が参加する三者交流会を開催して意見交換を行うとともに、主催する講座ごとに参加者アンケートを実施し、いただいた意見や要望などについて、職場会議でも共有して、改善に向けて対応している。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・「滋賀県県有施設点検マニュアル」に従って点検、保守を実施するとともに、照明器具や水道排水管の交換など小修繕等を適切に行うことで、良好な状態を維持している。</li> <li>・保守期間が終了して交換部品が確保できなかった玄関内側自動ドアは、令和4年度に駆動部分の取り換えを行い、現在稼働している。しかし、建物建設後40年以上、増改築後20年以上が経過し、修繕部品が確保できない場合も考えられる空調機器などの設備がある。</li> <li>・建物内通路に視覚障害者用誘導マットを設置して、利便性と安全性の向上を図っている。また、マイスリッパ持参の利用者用に専用の下駄箱を用意して、利便性の向上を図っている。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策として、オンラインでも講座や教室へ参加できるようにしている。</li> </ul>
--